

第5回駒ヶ根国際フォーラム

希望掲載時期	<input checked="" type="checkbox"/> 事前告知を希望 <input checked="" type="checkbox"/> 当日取材を希望
日 時	令和8年2月14日（土）午後1時30分～午後3時45分
場 所	赤穂公民館（オンラインでも視聴可能）
参 加 者	どなたでも
内 容	<p>外務省やJICAが進める国際協力事業が果たしてきた成果を、国内のローカル地域における社会課題の解決や地域活性化にどのように生かしていくかを学びます（第5回を機に名称に「国際」を加えました）。</p> <p>今回は、地域に根差した活動を行うJICA海外協力隊経験者の取り組みを通して、移住者や外国人などさまざまな人々と実践する地域づくりを考えます。</p> <p>【詳細】</p> <p>参加費 無料</p> <p>内容 国際情勢講演会、パネルディスカッション</p> <p>申し込み 2月11日（水）までに申し込みフォームか電話。</p> <p>その他 ホール前ホワイエでは、正午からJICAや海外協力隊OBなどによるブース出展・パネル展示もあります（申込不要）。</p>

【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 総務部 企画振興課 地域政策係

（課長）久保田 （係長・担当）小池

TEL : 0265-83-2111 内線 242 FAX : 0265-83-4348

E-mail : tiiki-sei@city.komagane.lg.jp



駒ヶ根市PRキャラクター

「こまかっぱ」

入場無料

要事前申込

多様な有識者や実践者とともに掘り下げる
「国際協力 学びと交流の場」

第5回 駒ヶ根国際フォーラム



世界での経験を ローカル地域へ



国際協力や日本外交は、遠い世界の話ではありません。そこで得られた経験や知見は、私たちの暮らす地域や、身近な課題にもつながっています。

駒ヶ根国際フォーラムでは、外務省やJICAが進める国際協力事業をテーマに、多様な有識者や実践者の話から、世界での経験を地域にどう活かしていくのかを学びます。さらに、参加者同士の交流を通して、これからの地域づくりを考えます。

2026.2/14 土 13:30
↓ 15:45

オンライン
参加OK!

会場 駒ヶ根市上穂栄町23番3号
赤穂公民館ホール(駒ヶ根市地域交流センター)

参加申込期限

2/11 水・祝

申込フォームまたはお電話にて
お申し込みください(参加無料)

電話申込・お問い合わせ

駒ヶ根市 企画振興課
☎ 0265-83-2111(内線242)

申込フォームはこちら

[https://www.city.komagane.nagano.jp/
cgi-bin/inquiry.php/173](https://www.city.komagane.nagano.jp/cgi-bin/inquiry.php/173)



同日開催

⌚ 12:00～ ♪ ホワイエ(ホール前)にて

※内容は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



**JICA海外協力隊
60周年記念展示**

これまでの活動の歩み、
帰国後の海外協力隊員の
地域での活動を、パネル
展示でご紹介します。



りんご商品の販売

元JICA職員の夫婦が営むりんご農園。
できる限り添加物を使わずに仕上げました。

いちごの販売

元JICA海外協力隊員の夫婦が育てた
いちご。旬のおいしさをお届けします。

ネパール雑貨の販売

ネパール交流市民の会が現地で買い付けた、
カラフルで楽しい小物が並びます。

JOCABUCKS COFFEE

ジョカバックス コーヒー

今年は軽食も
販売予定♪



青年海外協力隊が派遣されている
世界各地で生産されたコーヒー豆を
自家焙煎し「協力隊珈琲」として
販売します。

多文化交流の活動紹介展示

地球人ネットワーク in こまがねの
活動の様子をご紹介します。



■主催：駒ヶ根市 ■共催：外務省<講演>/ 独立行政法人 国際協力機構(JICA)

■後援：公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)／一般社団法人共同通信社／信濃毎日新聞社／長野日報社／NHK長野放送局／
SBC信越放送／株式会社エコーシティー・駒ヶ岳

多様な有識者や実践者とともに掘り下げる 「国際協力 学びと交流の場」

第5回 駒ヶ根国際フォーラム

世界での経験を ローカル地域へ

Program

※内容は変更になる場合があります

開会挨拶 駒ヶ根市長 伊藤 祐三 13:30

国際情勢講演会 13:40

日本外交が国際社会に果たしてきた 成果と国内への環流

外務省 国際協力局 審議官 西崎 寿美氏

講師プロフィール

一橋大学経済学部卒。経済企画庁入庁後、
経済社会総合研究所景気統計部長、経済財政
諮問会議担当参事官、財務総合政策研究
所副所長などを歴任。
令和7年から現職。



JICA海外協力隊60年の歩みと 協力隊経験者が地域住民と共に つくる地域活性化の取り組み

独立行政法人 国際協力機構（JICA）
青年海外協力隊 事務局長 大塚 卓哉氏

講師プロフィール

東京大学大学院医学系研究科を修了後、
1996年にJICA入構。人事部人事企画課長、
南アジア部南アジア第二課長、企画部総合
企画課長、理事長室長などを歴任し、
2025年3月から現職。海外ではバングラデ
シュ、スリランカ、アフガニスタンに駐在。
月に2~3回は国内外の現場に足を運ぶ。



休憩 14:25

パネルディスカッション

14:35

世界から学ぶ多種多様な 地域コミュニティ ～様々な人々が活躍する地域づくり～

少子高齢化が進むいま、地元住民に加え、他地域からの移住者や
外国人などさまざまな人々が活躍することで生まれる地域の活
きある姿を共有し、その可能性や取り組みについて考えます。

ファシリテーター

駒ヶ根市長 伊藤 祐三

パネリスト

(公財) ちくご川コミュニティ財団 副理事長 庄田 清人 氏

第3回JICA海外協力隊社会還元表彰 地域活性化賞 受賞者
財団では独自の助成プログラムや休眠預金活用事業を担当。
地域住民やNPO等と連携して、住民参加型ワークショップなどを
通じて地域の社会課題解決を目指すプログラムの企画・運営を行っている。

(有)佐藤設備社長
駒ヶ根協力隊を育てる会幹事長 佐藤 和樹 氏

元駒ヶ根青年会議所理事長、赤穂東小学校学校運営協議会副会長。
赤穂公民館の異文化講座への参加をはじめ、地域に根差した多様
な市民活動に関わっている。

赤穂南小学校教員 小林 幸司 氏

元JICA海外協力隊員(モロッコ)、移住後現在は市内在住、母子保健
プロジェクト(ネパール交流市民の会)などを通じて、子ども達の
国際交流や国際理解を進める。

地球人ネットワーク in こまがね会長 高森 アナ 氏

ペルー出身、駒ヶ根市在住35年目。200人余の会員とともに、日本
語教室や生活講座、世界の文化活動などを通じて交流を図っている。

閉会 15:45



企画内容に関する
お問い合わせ

駒ヶ根市 企画振興課

☎ 0265-83-2111(内線242)

✉ tiiki-sei@city.komagane.lg.jp